

羽田っ子

第4号 令和5年5月24日 文責 鈴木恵子

爽やかな風を感じながら、きらめきマラソンを沿道から応援しました。羽田小からも参加した子供たちがいました。残念ながら見つけることができませんでしたが、力強く走っている姿を思い浮かべていました。

大接戦！大盛り上かい運動会！

前日の夕方からの雨模様に、明日は大丈夫かな…と心配された方も多くいらっしゃったかと思いますが、夜間には雨が上がり、無事に開催することができました。暑くなく、寒くなく、子供たちにとっては競技に適した気候になったのではないかと思います。

児童会のスローガン

ねばりづよく 協力して 全力で取り組み 99人のパワーを伝えよう！

のもと、ひとつのめあてに向かって一生懸命取り組みました。勝ったり負けたり、競技の結果に一喜一憂しながらも運動会という行事を楽しんでいました。

赤組225点 白組223点とわずか2点差で逃げ切り、優勝旗を手にしたのは赤組でしたが、勝敗に関係なく99人の熱いパワーが伝わり、見ている人たちを元気にしてくれた運動会でした。

ご来賓の皆様、保護者の皆様、あたたかい応援、ありがとうございました。

羽田小学校まなびフェストについて パートII

学校では【学力の向上の取り組み】	家庭では【豊かな心を育む取り組み】
家庭では【家庭学習習慣の確立】	
今週から一週間、家庭学習強化週間となります。学校では、算数を中心に学習の基礎基本の定着を図るために、出題範囲を決めた家庭学習に取り組ませていきます。	前回は「相手に伝わるあいさつ」についてお願いしました。
5月30日に、チャレンジテスト（羽田タイム）を行い、定着の確認を行います。 ご家庭では、家庭学習を頑張るお子さんの姿を見られましたら、励ましの声かけをお願いします。	今回は、「お手伝いの推進」に家庭で取り組んでみてはいかがでしょうか。 家庭で役割を与え、大人から「ありがとう」を伝えることで、子供の自己存在感が高まり、様々なことに前向きにチャレンジしようとする心が育っていきます。



お手伝いは、優しい心を育みます。



5年生田植え体験学習

5月13日、羽田地区振興会農林保健部会の皆様方からご指導いただき、5年生の子供たちは田植え体験学習を行いました。

はじめは、泥の感覚に「気持ち悪い」「足が抜けない」と口々に叫んでいましたが、慣れるにつれ「楽しい！」と言いながら、一生懸命植えていました。

ご協力いただきました羽田地区振興会農林保健部会の皆様方ありがとうございました。



楽しかった田植え

5年 及川このみ

初めに田んぼに入った時はぬるぬるしていて気持ち悪かったけど、苗を植えているうちに慣れてきたので良かったです。田植えをして楽しかったことが2つあります。1つは、みんなでお話をしながら植えたことです。2つは、速く上手に植えることができるようになったことです。おばあちゃんが来てくれたこともうれしかったです。